**平成２９年度　経営発達支援事業 評価･見直し結果報告書**

１．評価機関名　　　下川町商工会経営発達支援事業評価委員会

２．開催日時　　　　平成３０年　４月１１日（木）１７時３０分

３．開催場所　　　　下川町商工会研修室

４．出席者

（１）外部有識者　　下川町環境未来都市地域振興課　高原義輝　様

　　　　　　　　　　道銀地域総合研究所　　　　　　長田　拓　様

　　　　　　　　　　北星信用金庫下川支店　　　　　北明敏之　様

（２）商工会　　　　会　長　三津橋　英　実

　　　　　　　　　　副会長　矢　内　眞　一

　　　　　　　　　　委員長　渡　邊　　　浩・濁　沼　英　正

　　　　　　　　　　部会長　都　　　亮　一

　　　　　　　　　　部　長　三津橋　弘　茂・丹　羽　真由美

　　　　　　　　　　経営指導員　浅野弘幸

５．内容

　　定刻となり、事務局が開会を宣し、商工会長が開会挨拶を行った後、議事に入る。

**（１）経営発達支援計画及び伴走型小規模事業者支援推進事業について**

　　事務局は、平成２７年１２月２５日に認定を受けた経営発達支援計画及び認定計画において交付申請を行った伴走型小規模事業者支援推進事業は、平成２９年度は該当しなかった旨説明、今年度での計画の見直しは行わない事とする。

**（２）平成２９年度事業報告について**

　　事務局は、別紙下川町商工会経営発達支援事業評価シートに基づき説明、本年度は、先にも説明した通り伴走型補助金が該当にならなかったので、予算的な制約もあり販路開拓や専門家派遣事業が出来なくて、消費税転嫁対策事業での１回の利用であった。経営分析・事業計画書の作成等は補助金申請に関わる計画書作りが中心であった。その一方で、経済産業省の「商店街・まちなか集客力向上支援事業補助金」の採択を受け、下川町で２０年間続いてきたスタンプ事業からＩＣポイント事業へ移行し、行政ポイントの発行も含めて地域通貨型カードを目指して第一歩を踏み出した旨説明する。